



【連絡先】

大阪市中央区南本町 2-1-8 創建本町ビル2階
大阪 PFAS 汚染と健康を考える会 気付
TEL 06-6268-3970(代)
FAX 06-6268-3977
携帯 090-8376-1215
(長岡事務局次長)



◀ホームページも
ご覧ください!

2026. 3. 6

■公害調停の申請内容報告会■

ダイキン PFAS 公害調停をすすめる会は 2月 22 日に公害調停の申請内容の報告会と総会を 82 人の参加で開催しました。

共同代表 6 人から挨拶とメッセージ、公害調停弁護団長の池田直樹弁護士から公害調停をすすめるにあたっての説明と、事務局長の望月康平弁護士から申請内容の報告がありました。

報告会・総会に寄せて、共同のメッセージ(内容は下枠)が寄せられた後、原田浩二京都府立大学教授から、PFAS の説明から最新の情勢までギュッと濃縮した内容の記念講演をいただきました。



参加者からも「今規制中の PFAS 以外にも危険な物質が分かったらどうするのか」との質問が出され、「視野に入れて取り組んでいく」と団長から回答があるなど活発な討論が行われました。

すすめる会の長瀬文雄事務局長より、申請人が現在900人まできているが**3月末までに 1200 人**目標で 2 次申請につなげたいとの提起がありました。また、申請人が増えたことで、積極的に活動を推進する世話人さんを増やしたいと、子ども会の会長をされている安田香子さん、元摂津市の高校教師の森智さん、吹田市のこぼと保育園園長の木村裕子さんが承認されました。

最後に、すすめる会を推進する財政活動が呼びかけられ、積極的なカンパはもちろん、クラウドファンディングや応援グッズによるカンパが紹介されました。

明石神戸 PFAS 汚染と健康を考える会の渋谷進です。

氏名や住所など個人情報を提供することに躊躇したり抵抗感があったりするなか、この度、ダイキンを相手にした公害調停の申請に踏み切られた皆さまに心より敬意を表します。最近、アイフルのコマーシャルを見て、「これは面白い。使える!」と思い、以下にそれを引用します(アイフルという企業の価値判断ではなく、あくまでそのコマーシャルに注目しました)大地真央:「この世の中には二通りの人間がおる。誘惑に負ける人間と踏ん張る人間。あんたはどっちや?」今野ひろき:「踏ん張る人間です」皆さまの踏ん張りに期待いたします。

そうはいつても、この公害調停は大変な道のりとなり、心身ともに疲れてくることもあるかもしれません。そんなときには、"Let's Go, Shall We" ならぬ "Settsu Go, Shall We" というダジャレも交え、楽しく踏ん張りましょう。それでも、ストレスがたまるかもしれません。そんなときには、Shall We Dance? と呼びかけ、地域のお祭りの踊りなどで文字通り身体を動かし、楽しくストレスを発散し、そして、地域の一体感をつくり保っていくことが大事になるかもしれませんね。心あるダイキン関係者も巻き込んで!

真面目で真剣な報告会・総会の場に似つかわしくない不真面目なメッセージをお送りしましたこと、どうかご容赦くださいませ。

明石神戸 PFAS 汚染と健康を考える会 代表 渋谷 進

報告会・総会の開催誠にありがとうございます。

「会」に結集されたすべての皆様に、私たち「円城浄水場 PFAS 問題有志の会」は、心より尊敬と連帯、協働のメッセージをお送り致します。

人間の命や健康、自然環境、生態系、さらには、私たちが幸福に生きる権利すら奪いかねない PFAS 汚染に、何としてもストップをかけ、未来に向けて速やかに解決の糸口を手繰る「公害調停」の道筋は、私たちに一条の光を示しています。様々な原因が複合的に絡んだ PFAS 問題で、解決されるべき第一の課題は、「被害を受けた人々が、救済されず取り残されることがあってはならない」ということです。

皆様に対して、遠く岡山県吉備中央の地から、改めて共に闘う決意と連帯を表明しメッセージとします。

円城浄水場 PFAS 問題有志の会
代表 小倉博司

■ ■ 公害調停応援グッズができました！ ■ ■

カンパ返礼品として缶バッジ4種類、「楽園葡萄酒醸造所」さんが販売する応援ワインなどの公害調停応援グッズが報告会で紹介されました。公害調停応援米の企画もあります！お楽しみに！

お申し込みは FAX・メール・お電話か、QR コードからお願いします！

◆カンパ返礼品の缶バッジ

(激レア缶バッジもあります。お問い合わせください)

①PFASフリー 缶バッジ (3.2cm)		500円
②公害調停応援 缶バッジ (3.2cm)		500円
③公害調停応援 BIG缶バッジ (6.5cm)		1000円

◆楽園葡萄酒醸造所さんの応援ワイン

◆赤ワイン 写真右→		2000円
◇白ワイン 写真左→		2000円

お申込み

・携帯 090-8376-1215(長岡)
・FAX 06-6268-3977(大阪民医連気付)
・メール osakapfas.nagaoka@gmail.com

QR コード↓



■ 水道水 50ng/L 法制化に異議あり！ 2つの行動に連帯を！

① 全国の会連名で要望書提出！

PFAS(有機フッ素化合物)に関する基準値の見直し及び 対策強化を求める要望書

【要望の趣旨】

PFAS(PFOS・PFOA 等)に関する現行の国内基準は、最新の科学的知見や国際的な規制動向を十分に反映しているとは言えません。国民の健康被害を未然に防ぐため、以下の項目について迅速な対応を強く要望します。

1. 水道水基準および許容摂取量(TDI)の抜本的見直し
2. 科学的知見(エコチル調査等)の反映
3. 環境汚染の実態把握と情報公開、規制措置
4. 公的責任による健康調査の実施

**3月19日に省庁交渉を実施！
ぜひみなさまご参加を！**

◆日時:2026年3月19日(木)
13時~16時予定

◆集合:同日 11時
衆議院第一議員会館大会議室

**オンラインも企画中！
ご参加の方はご一報ください！**

② 全国の市民の連帯でオンライン署名！



■ 署名の要望項目

- 水道水の基準 50ng/L をゼロに近づけてください。まずはアメリカ基準の4ng/L 以下と同様にしてください。
- PFAS の汚染が強い地域、特に妊産婦を中心に、PFAS の健康被害を調査・研究し、健康被害への補償をして下さい。
- 水道水だけでなく、水全般・土壌・農水産物の安全基準を早急に設け、公共の無料検査を実施してください。農業・漁業従事者の安全を守り、被害補償も行ってください。

署名にご協力いただくと共に、報道・イベントお知らせへの掲載・拡散などにもご協力をよろしくお願いします！

連絡先:つながろう！PFAS 法規制にモノ申す全国ネット
呼びかけ人代表 長岡ゆりこ(大阪) 090-8376-1215
osakapfas.nagaoka@gmail.com